

統計月報

統計月報 令和元年6月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coocan.jp/>

～職業紹介事業の実績(5月)～

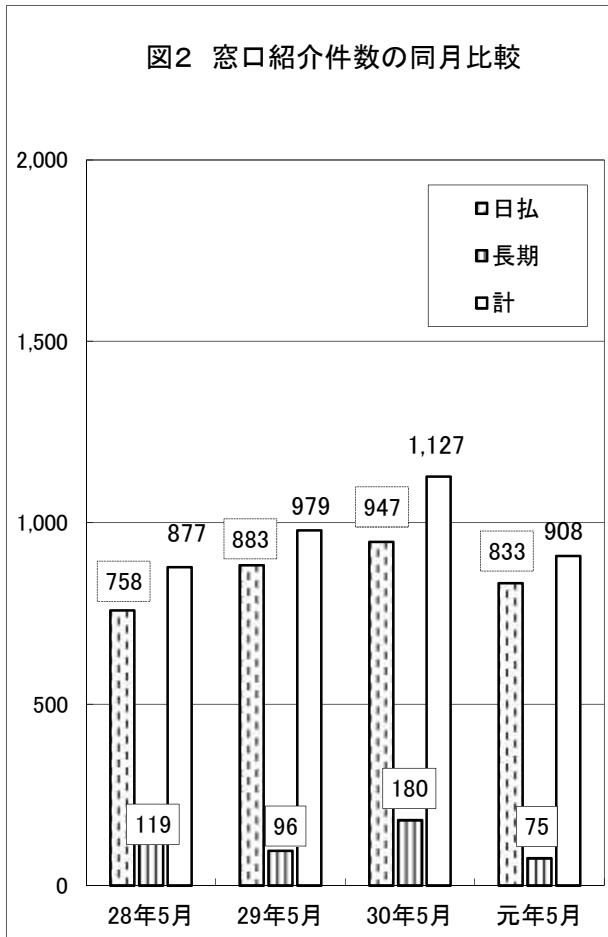
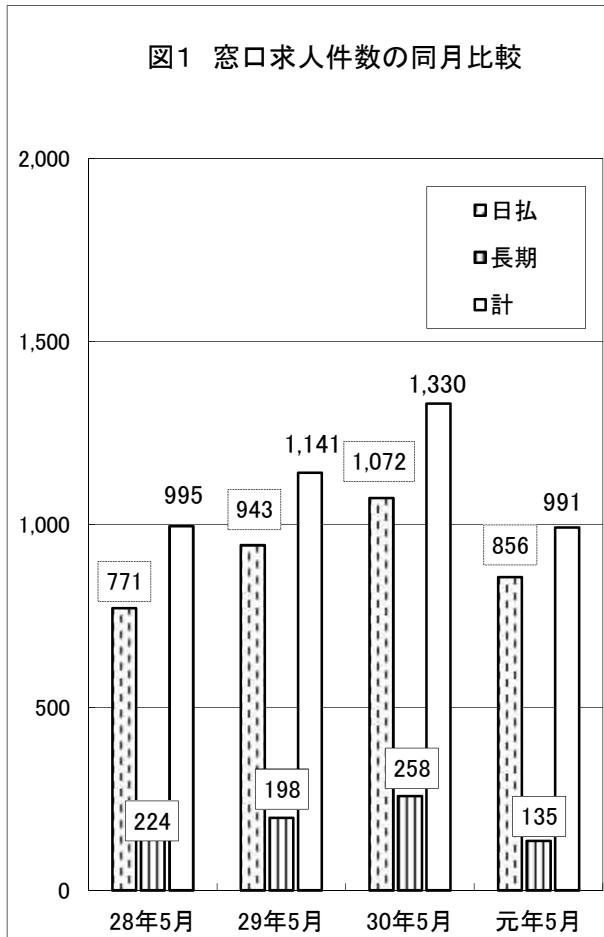
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和元年5月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は991件（前年同月1,330件）、339件の減少（△25.5%）であった。

窓口紹介件数は908件（前年同月1,127件）、219件の減少（△19.4%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比114件の減少（△12.0%）、長期は105件の減少（△58.3%）であった。



窓口求人	28年5月	29年5月	30年5月	元年5月	前年比	増減率(%)
日払	771	943	1,072	856	△216	△20.1
長期	224	198	258	135	△123	△47.7
計	995	1,141	1,330	991	△339	△25.5

窓口紹介	28年5月	29年5月	30年5月	元年5月	前年比	増減率(%)
日払	758	883	947	833	△114	△12.0
長期	119	96	180	75	△105	△58.3
計	877	979	1,127	908	△219	△19.4

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

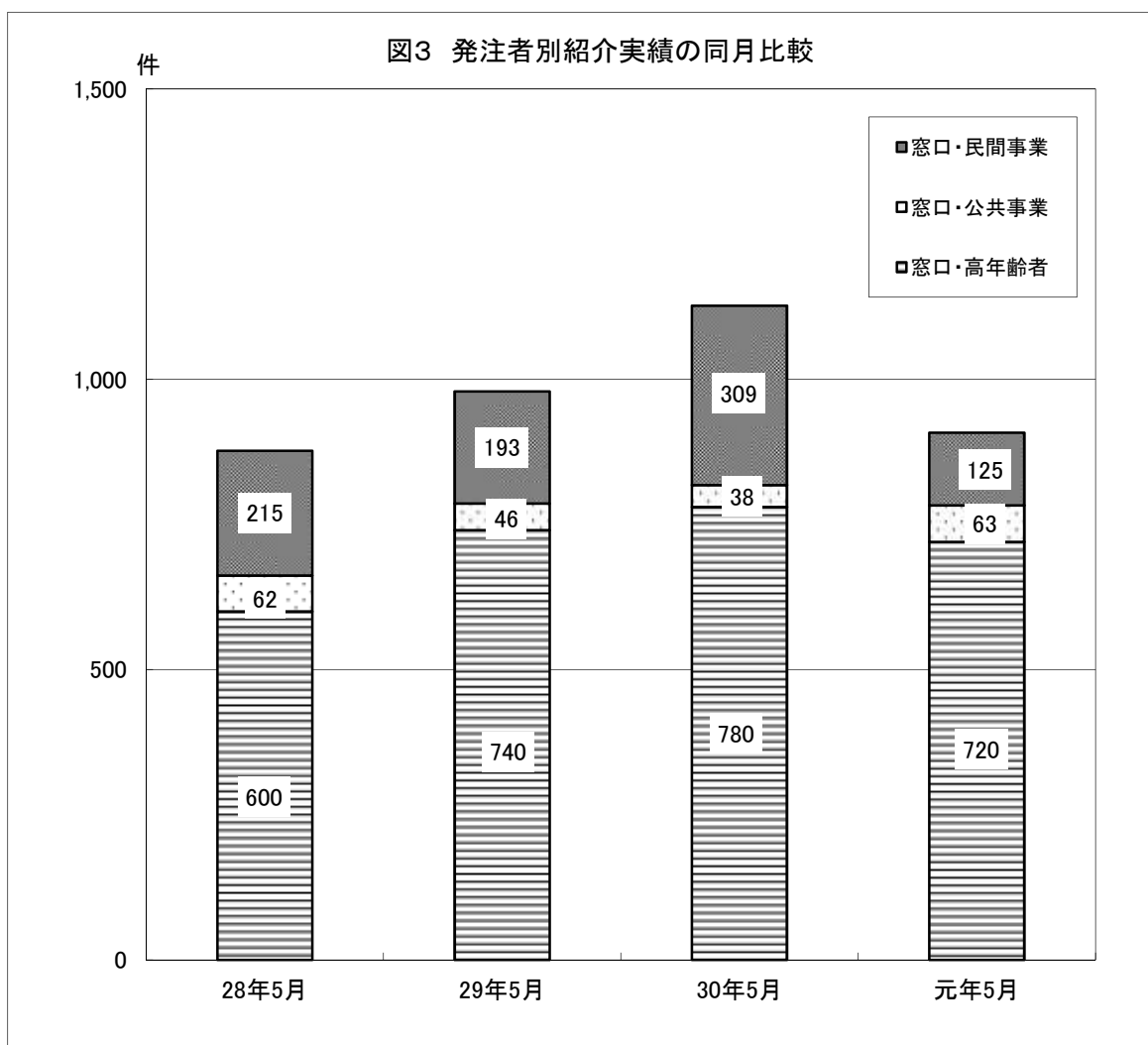
(2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は184件の減少（前年同月比△59.5%、日払は54件の減少、長期は130件の減少）
 - ②「公共事業」は25件の増加（前年同月比65.8%）
 - ③「高年齢者特別就労」は60件の減少（前年同月比△7.7%）
- 窓口計では、219件の減少（前年同月比△19.4%）となった。



	28年5月	29年5月	30年5月	元年5月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	215	193	309	125	△184	△59.5
窓口・公共事業	62	46	38	63	25	65.8
窓口・高年齢者	600	740	780	720	△60	△7.7
窓口計	877	979	1,127	908	△219	△19.4

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和元年5月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり836人であった。

(前年同月953人)

民間事業では、日払の紹介実員数は75人(前年同月129人)と長期2人(前年同月6人)であった。

また、窓口紹介実績の一日平均は、4.1人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		30年5月	元年5月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	135	77	△58	△43.0
	公共事業	38	39	1	2.6
	高年齢者特別就労	780	720	△60	△7.7
紹介実員数(窓口計)		953	836	△117	△12.3

～生活相談・応急援護事業の実績(5月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和元年5月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり153件で、30年5月に比べ78件の減少(△2.9件/1日平均)となり、113か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は12件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		30年5月	元年5月	増減数	増減率(%)	30年5月	元年5月	増減数
受付		221	147	△74	△33.5	10.5	7.7	△2.8
新規		10	12	2	20.0	0.5	0.6	0.1
内 訳	医療相談	2	4	2	100.0	0.1	0.2	0.1
	福祉法(生保等)	1	5	4	400.0	0.0	0.3	0.3
	労働相談	27	23	△4	△14.8	1.3	1.2	△0.1
	応急援護	109	53	△56	△51.4	5.2	2.8	△2.4
	その他相談	92	68	△24	△26.1	4.4	3.6	△0.8
相談数(計)		231	153	△78	△33.8	11.0	8.1	△2.9

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図 6-1 及び図 6-2 のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比 32 件の減少 (△62.7%)、給食相談は 18 件の減少 (△50.0%)、物品相談は 9 件の減少 (△47.4%)、交通費相談は 3 件の増加 (100.0%) となった。

なお、5月の開所日数は、本年と 28 年度は 19 日間、30 年度は 21 日間、29 年度は 20 日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

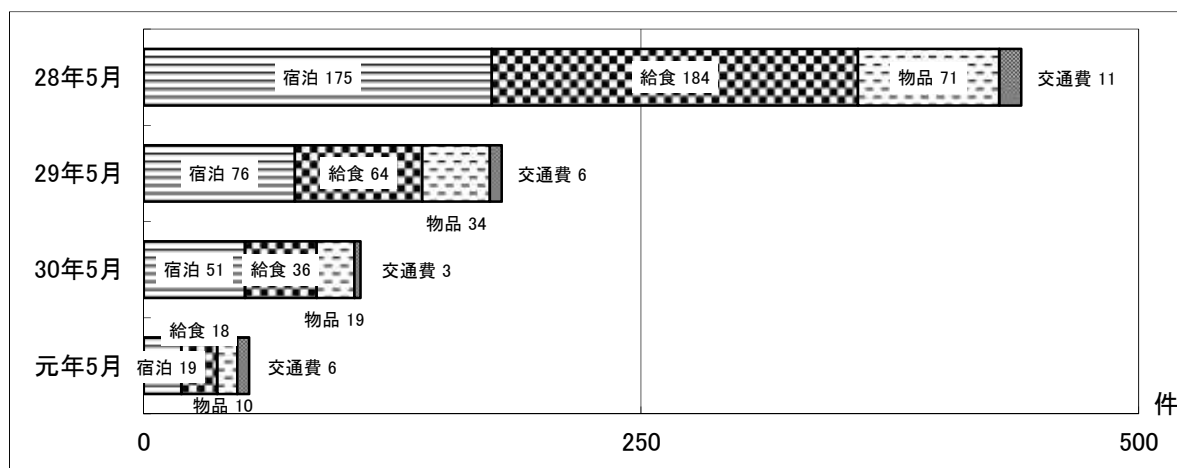


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

